

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成23年8月18日(2011.8.18)

【公表番号】特表2008-505550(P2008-505550A)

【公表日】平成20年2月21日(2008.2.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-007

【出願番号】特願2007-519397(P2007-519397)

【国際特許分類】

H 0 4 M 3/533 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 3/533

【誤訳訂正書】

【提出日】平成23年6月29日(2011.6.29)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

分散型ボイスメールシステムであって、

トリガイイベントが起こったことを決定して外向けトリガを生成するべく構成された中央データメッセージストア(C D M S)であって、前記 C D M S は前記ボイスメールシステムのユーザに関連付けられた通信データを含み、前記外向けトリガは前記トリガイイベントに応じて生成される C D M S と、

前記 C D M S と通信するアプリケーションサーバであって、前記 C D M S から前記外向けトリガを受信し、前記通信データへのポインタと通信デバイスに関連付けられた電話番号とを含む V X M L (Voice e X t e n s i b l e M a r k u p L a n g u a g e) ページを生成し、前記 V X M L ページに関連付けられた U R L (U n i f o r m R e s o u r c e L o c a t o r) を含む外向け通知要求であって前記外向けトリガの受信に応じて提供される外向け通知要求を提供するアプリケーションサーバと、

前記アプリケーションサーバ及び電話網と通信するメディアサーバとを含み、

前記メディアサーバは、

前記アプリケーションサーバから前記外向け通知要求を受信し、

V X M L ブラウザセッションを開始し、及び

前記 V X M L ブラウザセッションを用いて前記 V X M L ページをレンダリングするべく構成され、

前記 V X M L ページのレンダリングは、

前記ポインタを利用して前記 C D M S から前記通信データの少なくとも第 1 部分を取得し、

前記電話網を用いて前記通信デバイスの前記電話番号をダイヤルし、

前記通信デバイスからの入力を受信し、及び

前記通信デバイスへ前記通信データの少なくとも第 2 部分を提供することを含み、

前記第 2 部分は、前記通信デバイスからの前記入力の受信に応じて提供される分散型ボイスメールシステム。

【請求項 2】

前記通信デバイスは電話である、請求項1に記載の分散型ボイスメールシステム。

【請求項 3】

前記通信デバイスはファクシミリ装置である、請求項1に記載の分散型ボイスメールシステム。

【請求項 4】

前記入力はファクシミリ・トーンである、請求項1に記載の分散型ボイスメールシステム。

【請求項 5】

前記入力パスワードである、請求項1に記載の分散型ボイスメールシステム。

【請求項 6】

前記通信デバイスはページャである、請求項 1 に記載の分散型ボイスメールシステム。

【請求項 7】

前記メディアサーバは、ダイヤルされた電話番号を前記電話網へ通信する複数の通信リンクターミネーション・コンポーネントを含み、

前記メディアサーバは更に、前記外向け通知要求の受信に応じて前記複数の通信リンク・コンポーネントから 1 つの通信リンクターミネーション・コンポーネントを選択するべく構成される、請求項 1 に記載の分散型ボイスメールシステム。

【請求項 8】

前記メディアサーバは更に、ラウンドロビン選択スキームを用いて前記通信リンクターミネーション・コンポーネントを選択する、請求項7に記載の分散型ボイスメールシステム。

【請求項 9】

前記分散型ボイスメールシステムは複数のメディアサーバを含み、

前記アプリケーションサーバは更に、前記外向けトリガに含まれる情報を用いて前記複数のメディアサーバから特定のメディアサーバを選択するべく構成される、請求項 1 に記載の分散型ボイスメールシステム。

【請求項 10】

前記複数のメディアサーバは複数組のメディアサーバを含み、

前記メディアサーバの各組が特定のコールタイプに関連付けられ、

前記外向けトリガはコールタイプ識別子を含み、

前記アプリケーションサーバは少なくとも前記コールタイプ識別子を用いて前記メディアサーバの特定の組を決定する、請求項9に記載の分散型ボイスメールシステム。

【請求項 11】

前記メディアサーバは、ラウンドロビン選択スキームを用いて前記特定の組のメディアサーバから前記特定のメディアサーバを選択する、請求項9に記載の分散型ボイスメールシステム。

【請求項 12】

ボイスメールシステム内で動作するボイスメールサービスから外向けコールを提供する方法であって、

メディアサーバにおいて

(a) VXML (Voice eXtensible Markup Language) ページのための URL (Uniform Resource Locator) を含む外向け通知要求を受信するステップと、

(b) 外向け電話コールのためのトランクを選択するステップと、

(c) VXML ブラウザセッションを開始するステップと、

(d) 前記 VXML ブラウザセッションを前記選択されたトランクに関連付けるステップと、

(e) 前記 URL を用いて前記 VXML ページを取得するステップと、

(f) 前記 VXML ページをレンダリングするステップであって、前記選択されたトランクを介して通信デバイスに電話をかけることを含むステップと、

中央データメッセージストア (C D M S) において

(g) 外向けイベントが起こったことを決定するステップと、

(h) 外向けトリガをアプリケーションサーバに提供するステップであって、前記外向けトリガは外向けイベントが起こったことの前記決定に応じて提供されるステップと、

前記アプリケーションサーバにおいて

(i) 前記外向けトリガを前記 C D M S から受信するステップと、

(j) 外向け通知要求を生成するステップと、

(k) 前記外向け通知要求を前記メディアサーバへ提供するステップとを含む方法。

【請求項 1 3】

前記ステップ (c) が、ステップ (e) に先立って実行される、請求項 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 4】

(k) 前記メディアサーバを、複数のメディアサーバから選択するステップを更に含む、請求項 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記メディアサーバの選択は、前記外向けトリガが持つ情報に少なくとも部分的に基づく、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 1 6】

前記複数のメディアサーバが複数組のメディアサーバを含み、メディアサーバのそれぞれの組が特定の外向けコールタイプに関連付けられ、ステップ (k) は更に、

前記外向けトリガが持つ情報を用いて外向けコールタイプを決定するステップと、

前記外向けコールタイプに関連付けられた前記メディアサーバの特定の組を選択するステップと、

前記特定の組のメディアサーバから、特定のメディアサーバを選択するステップとを含む、請求項 1 4 に記載の方法。

【請求項 1 7】

前記特定のメディアサーバを、ラウンドロビン選択スキームを用いて選択する、請求項 1 6 に記載の方法。

【請求項 1 8】

前記トランクは、複数のトランクからラウンドロビン選択スキームに基づいて選択される、請求項 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 9】

前記 C D M S において

ユーザ通信を格納するステップと、

前記アプリケーションサーバにおいて

前記ユーザ通信へのポイント有する所定の V X M L ページを生成するステップと、

前記所定の V X M L ページを前記 V X M L ブラウザへ提供するステップと、

前記メディアサーバにおいて

前記ポイントを用いて前記ユーザ通信の少なくとも第 1 部分を取得するステップと、

前記 V X M L ブラウザを用いて前記ユーザ通信の少なくとも第 2 部分を前記通信デバイスへ提供するステップと

を更に含む、請求項 1 2 に記載の方法。

【請求項 2 0】

前記メディアサーバにおいて

前記選択されたトランクを介して、前記通信デバイスからの入力を受信するステップを更に含む、請求項 1 9 に記載の方法。

【請求項 2 1】

前記通信デバイスは電話である、請求項 2 0 に記載の方法。

【請求項 2 2】

前記通信デバイスはファクシミリ装置である、請求項2 0に記載の方法。

【請求項 2 3】

前記入力はファクシミリ・トーンである、請求項2 2に記載の方法。

【請求項 2 4】

前記入力はパスワードである、請求項2 0に記載の方法。

【請求項 2 5】

前記通信デバイスはページャである、請求項1 2に記載の方法。

【請求項 2 6】

分散型通信プラットフォームにおいて電話網に接続されているメディアサーバであって

—
それぞれが前記電話網へ延びるトランクに連結するべく適合された複数の通信ターミネーションリンク・コンポーネントと、

前記通信プラットフォームの複数のコンポーネントに対し通信を受信及び提供するべく適合されたネットワークインターフェースと、

前記複数の通信ターミネーションリンク・コンポーネントから所定の通信ターミネーションリンク・コンポーネントを選択するべく適合されたリンクセクタと、

ブラウザセッションを提供するべく適合されたブラウザモジュールであって、所定のブラウザセッションが前記所定の通信ターミネーションリンク・コンポーネントに関連付けられるブラウザモジュールと、

前記複数の通信ターミネーションリンク・コンポーネント、前記ネットワークインターフェース、前記リンクセクタ、及び前記ブラウザモジュールと通信するプロセッサであって、前記プロセッサが前記ネットワークインターフェースを介して外向け通知要求を受信することに応じて前記リンクセクタ及び前記ブラウザモジュールを実装するプロセッサと

を含むメディアサーバ。

【請求項 2 7】

前記外向け通知要求は、URL (Uniform Resource Locator) を含み、

前記所定のブラウザセッションは前記 URL を用いて V X M L ページを要求する、請求項 2 6 に記載のメディアサーバ。

【請求項 2 8】

前記 V X M L ページは通信デバイスのための電話番号を含み、

前記ブラウザセッションが前記電話番号をダイヤルする、請求項 2 6 に記載のメディアサーバ。

【請求項 2 9】

前記ブラウザモジュールは、前記選択された通信ターミネーションリンクを介して通信デバイスからの入力を受信するべく適合される、請求項 2 6 に記載のメディアサーバ。

【請求項 3 0】

前記リンクセクタは、ラウンドロビンスキームに基づいて前記所定の通信ターミネーションリンクを選択する、請求項 2 6 に記載のメディアサーバ。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 8】

発明の概要

[0 0 0 8]

簡単に説明すると、アーキテクチャとしては、本分散型通信プラットフォームの一実施形態は、特に、電話網と通信するメディアサーバを含んでいる。このメディアサーバは、

電話網へと延びるトランクに接続するように適合している複数の通信ターミネーションリンク・コンポーネントと、前記通信プラットフォームのコンポーネントに対し通信を受信及び提供するように適合されているネットワークインターフェースとを含むようにして実装することができる。前記メディアサーバは、リンクセクタ、ブラウザモジュール、及びプロセッサも同様に含んでいる。前記リンクセクタは、複数の通信ターミネーションリンク・コンポーネントの中から特定の通信ターミネーションリンク・コンポーネントを選択するようになっている。ブラウザモジュールは、前記特定の通信ターミネーションリンク・コンポーネントに関連するブラウザセッションを提供するように適合しており、前記プロセッサは、前記ネットワークインターフェース経由で外向け通知を受信することに応答して、前記リンクセクタとブラウザモジュールを実装する。

【誤訳訂正３】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】００２４

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【００２４】

[００２９]

アプリケーションを容易に開発するための環境を作り出すために、アプリケーションサーバ１４０はTemplate + JSPをサポートするのが好ましい。アプリケーションは、メッセージング機能にアクセスするために、APIを用いてJSPに実装される。これらのJSPは容易に変更が可能であり、アプリケーション動作の変更及び新たなアプリケーションの創出を極めて容易にする。

【誤訳訂正４】

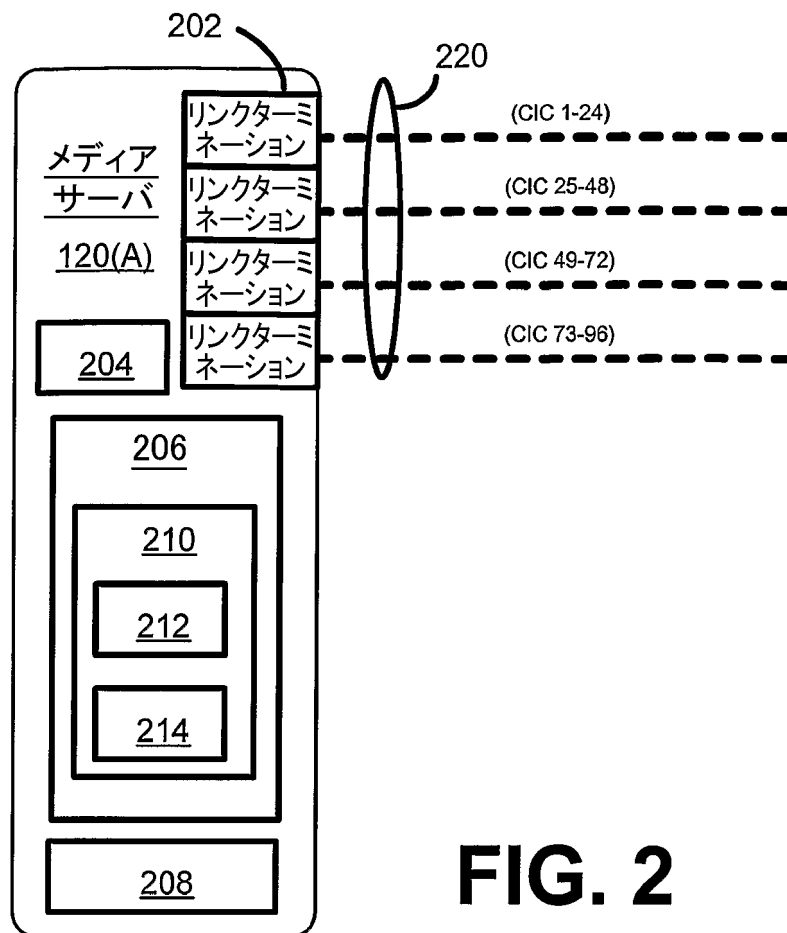
【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図２

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 図 2 】

**FIG. 2**